

内航海運と荷主との 連携強化に関する懇談会

鉄鋼輸送の現状について

2024年 5月16日
一般社団法人 日本鉄鋼連盟

< 目次 >

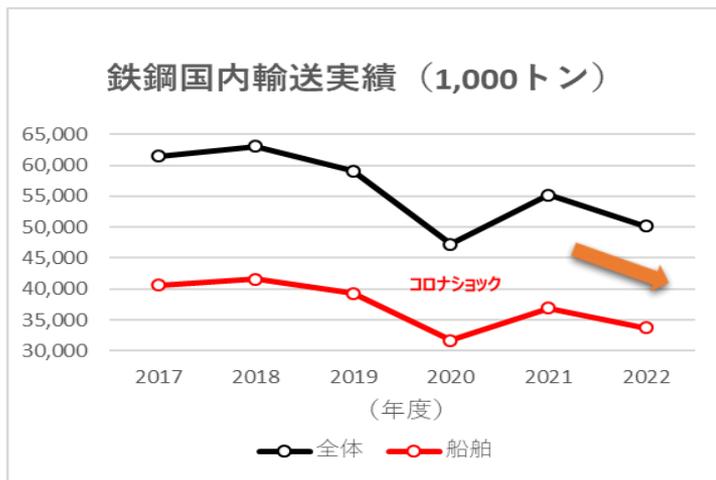
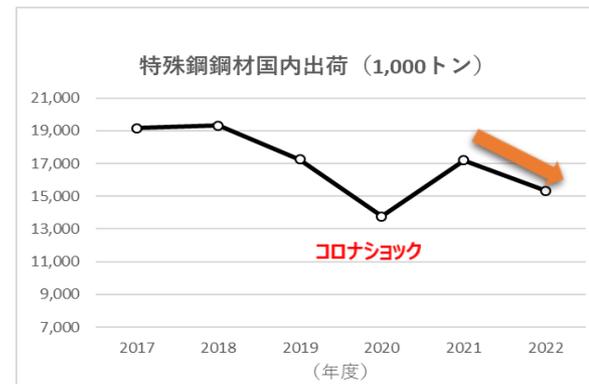
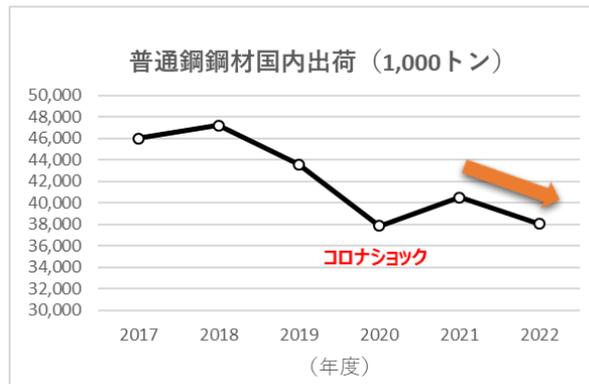
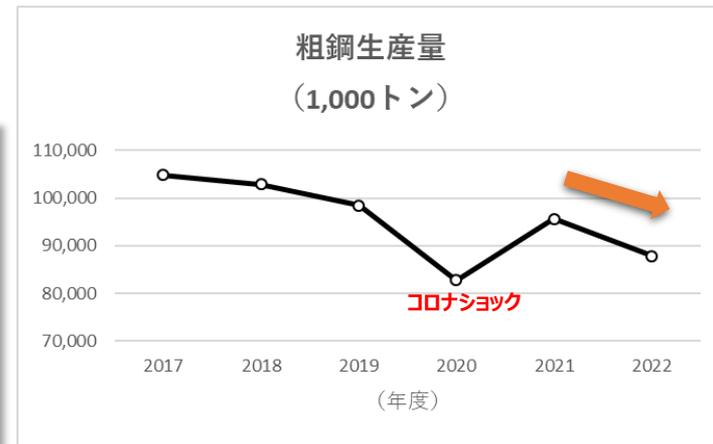
鉄鋼需要と輸送量の推移

鉄鋼輸送の概観

鋼材内航船輸送の生産性向上に向けた取組

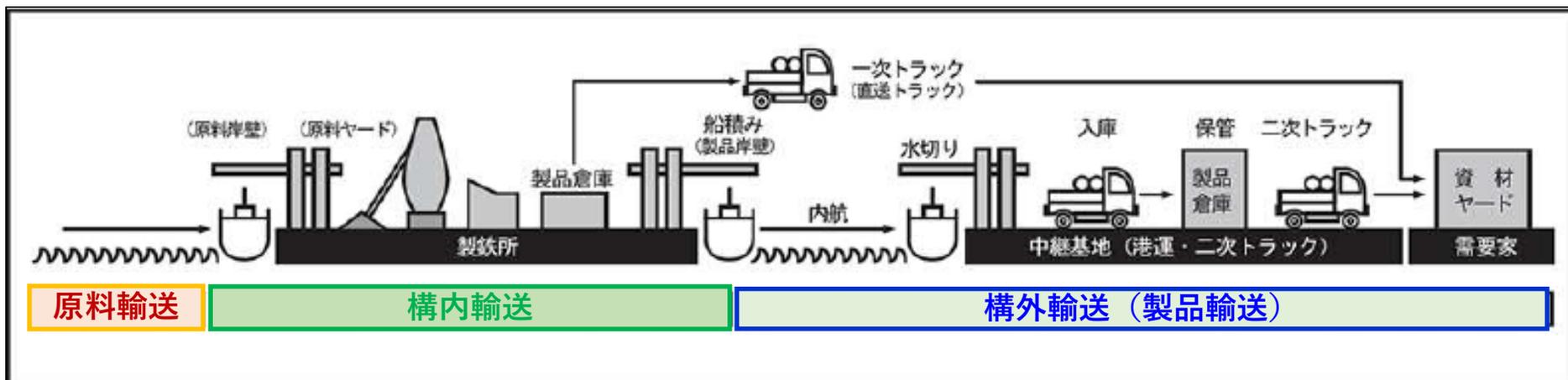
鉄鋼需要と輸送量の推移

- ✓粗鋼生産量はコロナショック後も伸び悩みが続く。
- ✓23年度は8,683万トン2年連続の減。(グラフ未記載)
- ✓経産省の需要見通しは今後もこの傾向が続く見込み。
- ✓内航船舶輸送量も同様の動き



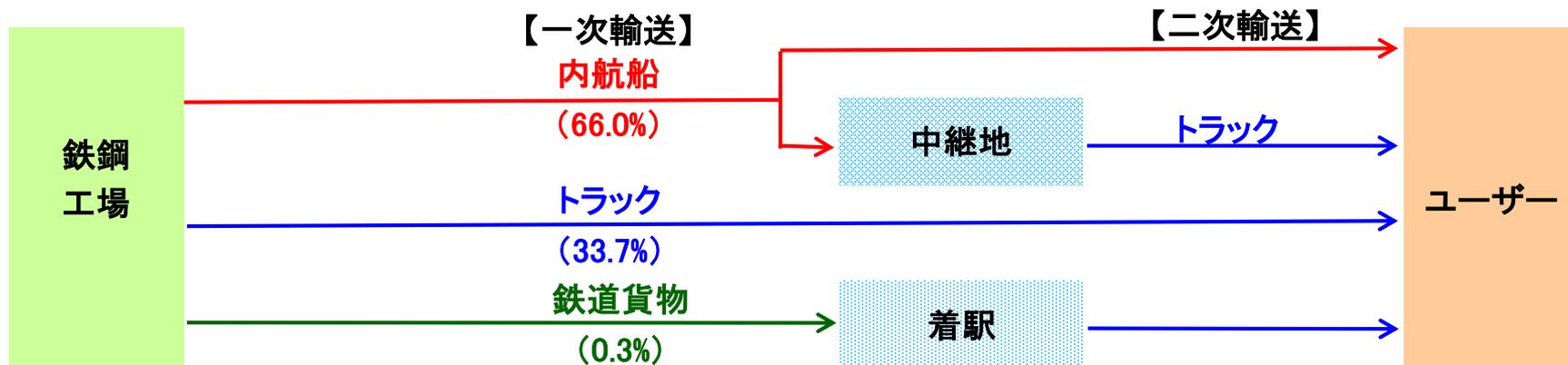
鉄鋼輸送の概観

- 鉄鋼業は臨海立地で工場に専用岸壁を保有している企業が多く、特に高炉メーカーにおいては、原料輸送は船舶での輸送が太宗を占めており、工場へ直接船舶を接岸し、荷役を行っている。
- 国内製品輸送のうち、工場から出荷される国内向けの一次輸送においては、船舶輸送が約7割と太宗を占めている。ユーザーの近隣の中継地まで内航船で輸送し、そこからユーザーまでトラック輸送を組み合わせることで、効率的な物流/CO2排出量の大幅な削減を実現している。



出所：日本製鉄ファクトブック2021

<鉄鋼製品の輸送形態と平均輸送距離(2023年度)>



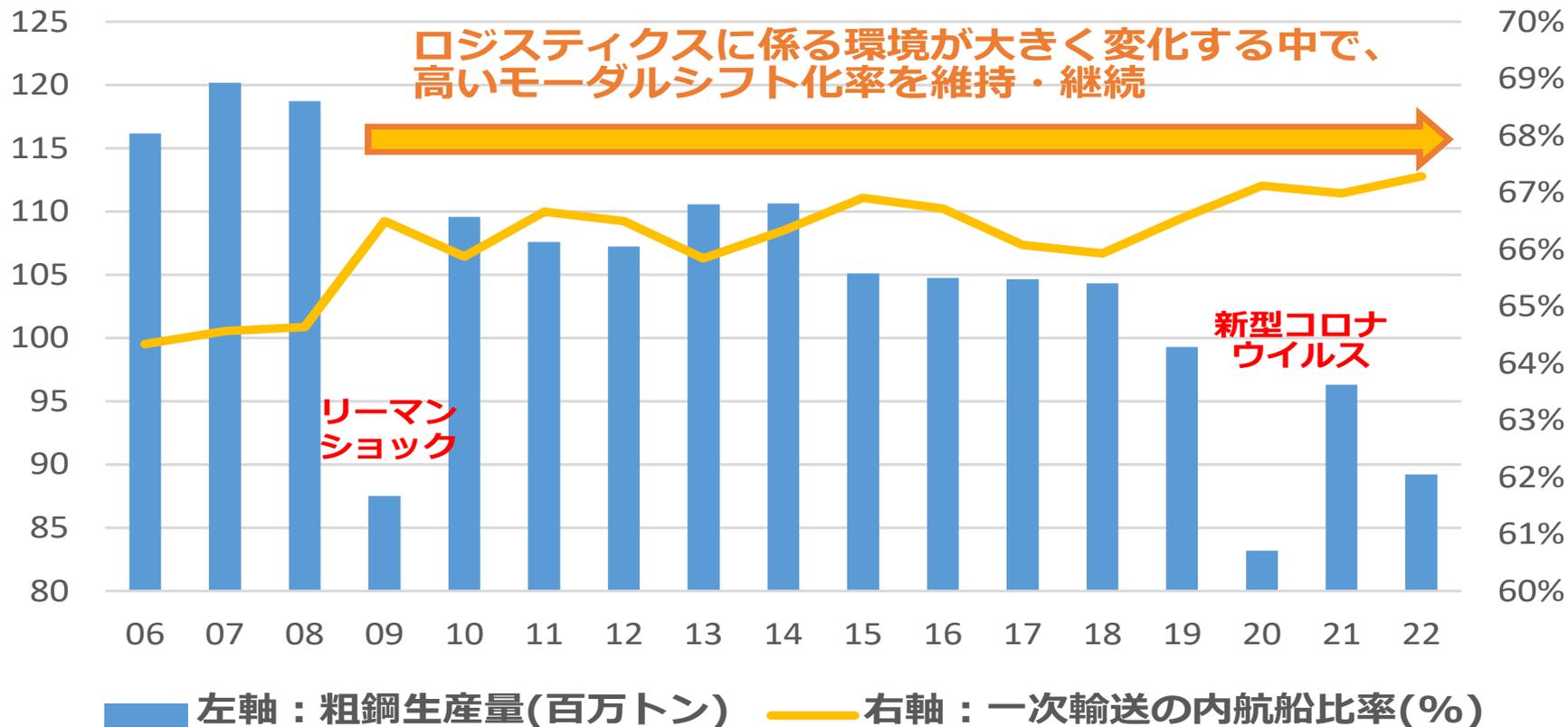
- 本統計の報告会社は鉄鋼連盟会員会社中16社。
- 鋼材、半製品、銑鉄を含め、二次製品を除く。

出所：日本鉄鋼連盟 3

鉄鋼製品一次輸送における内航船舶輸送

- ✓ 安定、且つ高い比率（約7割）で内航船舶による輸送を実施。
- ✓ 500km以上の一次輸送における内航船舶輸送比率は、**96.4%**
(2021年度実績、高炉3社・電炉2社にて集計)

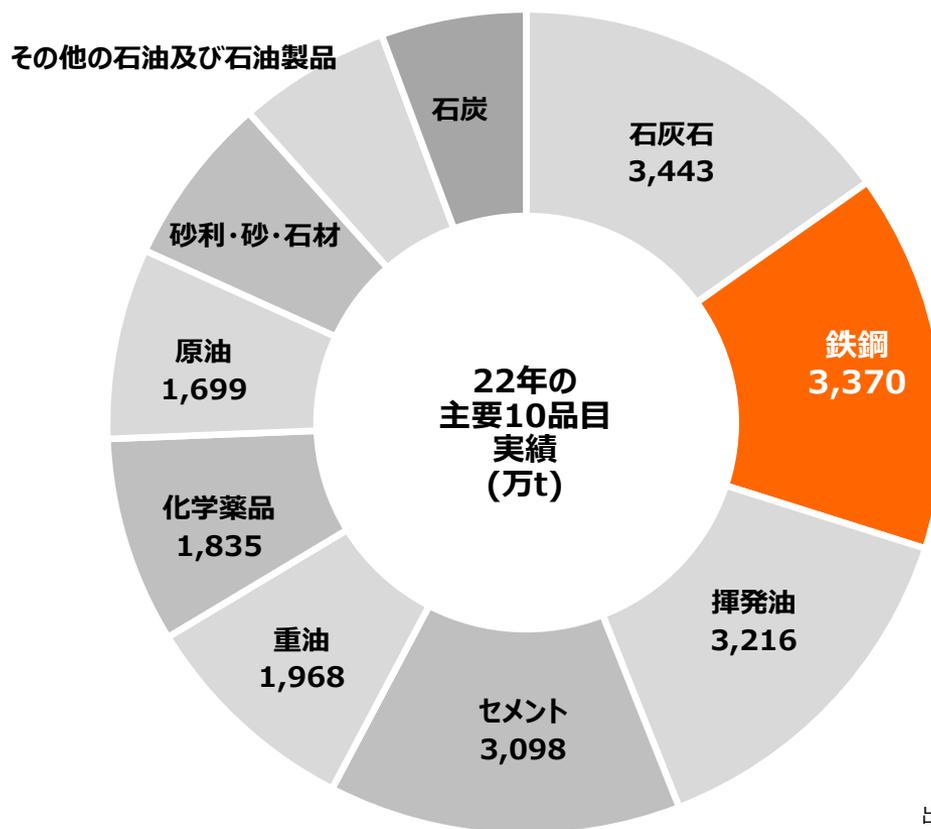
日本の粗鋼生産量と、一次輸送に占める内航船比率の推移



出所：日本鉄鋼連盟（内航船比率は鉄連会員会社16社集計の統計によるもの）

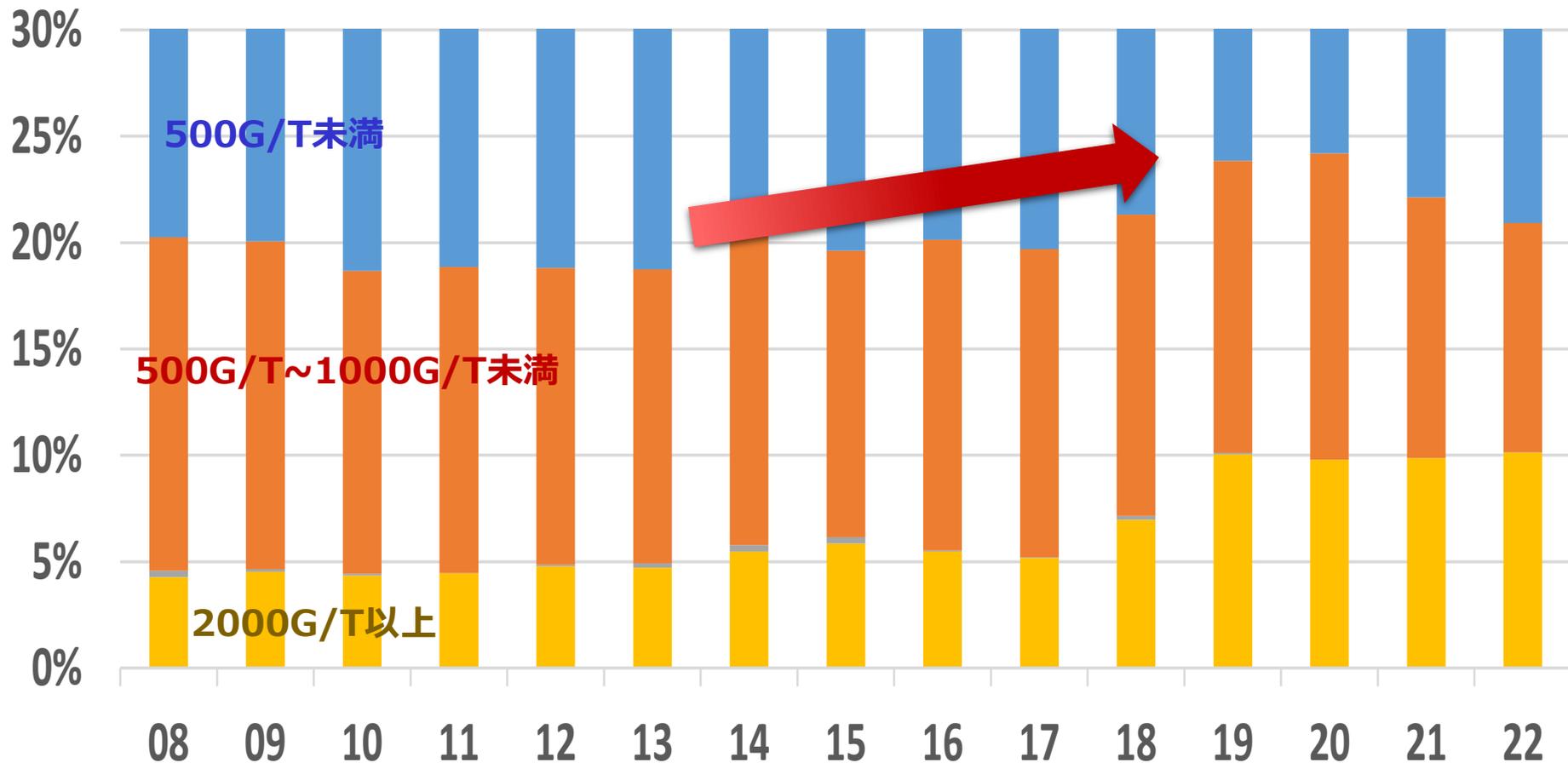
内航船舶輸送における鉄鋼製品

✓鉄鋼の内航輸送量は、主要品目の中でも最大級。



鉄鋼製品の内航輸送効率化（大型船舶化）

➤ これまでにRORO船活用などにより効率化（大型化）を実施。

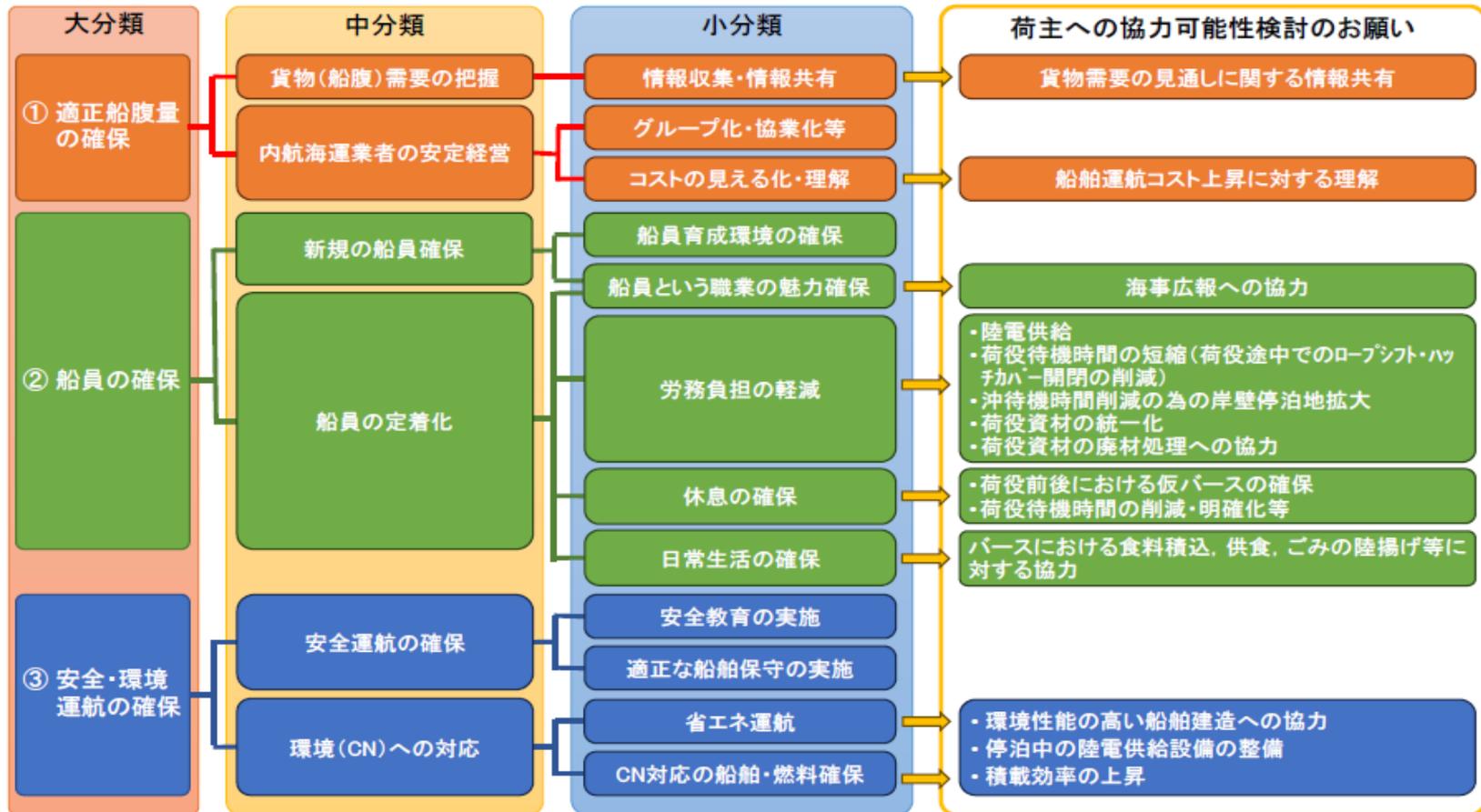


鉄鋼製品 内航輸送の安定／効率化に向けた取り組み

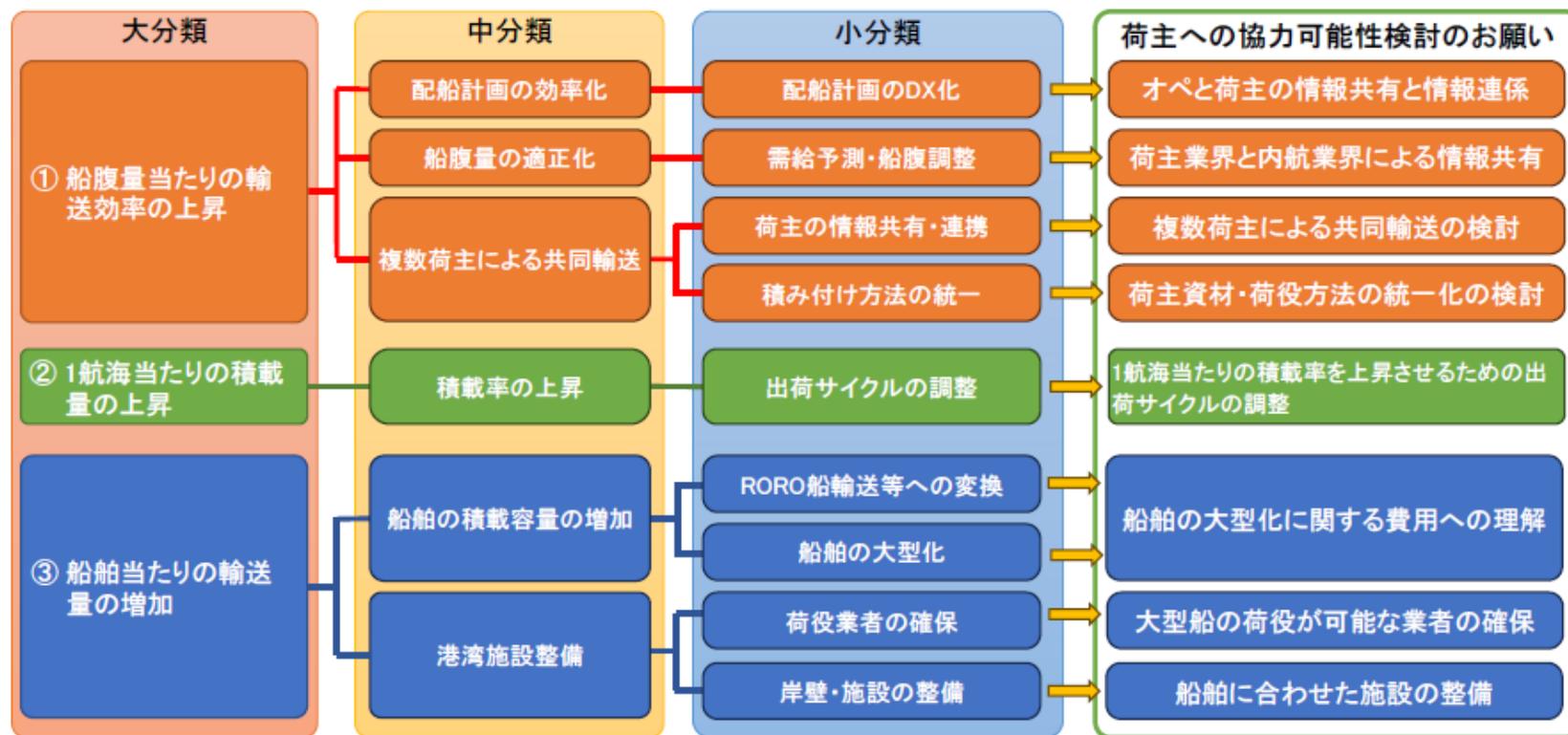
国交省、内航海運総連合会鉄鋼部会、鉄連で昨年12月に安定効率輸送協議会鉄鋼部会を開催。
更なる安定輸送、効率輸送の実現に向けて検討を開始。

資料2

鉄鋼製品の安定輸送のために必要なこと



鉄鋼製品の効率輸送のために必要なこと



鉄鋼業界にとっては安定的な内航船舶輸送は必要不可欠な基盤。

国交省、内航海運業界と共に安定効率輸送の為、課題解決に向けて取り組んでいきたい。